

猿江恩賜公園「チューリップフェスタ」

色とりどりの1万球のチューリップと紫色の1万球のムスカリが猿江恩賜公園の林床を彩ります。都会の喧騒を忘れさせる色鮮やかなこのガーデンは例年4月上旬に見ごろを迎え、この見ごろに合わせて「チューリップフェスタ」を開催します。「ミニコンサート」、「キャンドルナイト」「ガイドツアー」など、見ごろのチューリップ+αで楽しめるイベントです。

- 開催期間 令和2年4月10日(金)～4月12日(日)
- 内容 ミニコンサート(4月10日(金)・4月11日(土)17:00～18:00～19:00～、4月12日(日)12:00～13:00～14:00～)キャンドルナイト(4月10日(金)・4月11日(土)18:00～20:00)ガイドツアー(4月11日(土)・4月12日(日)11:00～12:00)チューリップパジャ作り(4月11日(土)10:00～15:00)※雨天中止
- ★交通 都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」下車A3出口徒歩2分、JR総武線「錦糸町」南口下車徒歩15分



猿江恩賜公園サービスセンター
TEL:03-3631-9732
HP: <http://tokyo-eastpark.com/sarueonshi/>



春の玉川上水、狭山・境緑道で ノルディックウォーキングをしませんか？

この春、自然の豊かな狭山・境緑道と玉川上水緑道では、はじめての方でも簡単＆効果的に運動が楽しめるノルディックウォーキング教室を開催します。春の心地よい日差しの中で、緑道の風景を楽しみながら約5kmのウォーキングを楽しみましょう！足型測定も行います。

- 開催日時 ①玉川上水緑道 令和2年3月18日(水) 10:00～12:00 ※雨天中止 ②狭山・境緑道 令和2年3月25日(水) 10:00～12:00※雨天中止
- 対象/定員 18歳以上/各回15名(先着)
- 参加費 500円(保険代等)
- 申込方法 各回事前申込。下記公園サービスセンター窓口または電話からお申込み下さい。



野川公園サービスセンター
TEL:042-2-31-6457
HP: <http://musashinoparks.com/app/events/>

野川公園 「緑の愛護ボランティアの会」募集説明会

野川公園では、園内にある自然観察園で、武蔵野の自然回復を目的として、雑木林や野草の手入れ、生き物のすみやすい環境づくりなどを行う「緑の愛護ボランティアの会」が活動しています。四季折々の自然を感じながら、一緒に活動してみませんか。

- ボランティア募集説明会
- 開催日時 令和2年3月15日(日) 9時30分～12時
- 開催場所 都立野川公園自然観察センター
- 申込方法 野川公園サービスセンター窓口または電話、ホームページでお申込み下さい。締切:令和2年3月14日(土)17時30分まで
- ★交通 西武多摩川線「新小金井駅」または「多磨駅」下車 徒歩20分、京王線調布駅から京王バス(武蔵小金井南口行き)「二枚橋」または「野川公園一之橋」下車 徒歩5分、JR中央線武蔵小金井駅から京王バス(調布駅北口行き)「二枚橋」または「野川公園一之橋」下車 徒歩5分



野川公園サービスセンター
TEL:042-2-31-6457
HP: <https://musashinoparks.com/app/events/view/1543>

むさしのカレッジ「木の下で新しく見つける」

秋に雨で惜しくも中止となりました「むさしのカレッジ～木の下で新しく見つける～」をこの春に開催します。自然素材を使ったワークショップを行い、身近な自然をみつめる新しい視点や出会いを育みませんか。武蔵野地域の自然の中でゆったり過ごし、木の下でのひとときを楽しみましょう。

- 開催日時 令和2年3月22日(日) 10:00～15:00(雨天中止)
- 開催場所 都立武蔵野公園くじら山付近
- 主催 西武・武蔵野パートナーズ/むさしのカレッジ実行委員会
- ★交通 JR「武蔵小金井」駅南口から京王バス調布駅行き「武蔵野公園」下車すぐ



武蔵野公園サービスセンター
TEL:042-361-6861
HP: <http://musashinoparks.com/kouen/musasino/>

イキモノのイキな話 116



そろそろ目覚めるアブラコウモリ

上野動物園 教育普及係 井内岳志

夏の夜空を飛びコウモリを見た経験のある方も多いでしょう。そんなコウモリ、実は東京都内でもっとも簡単に観察できる野生の哺乳類でもあります。夜空をひらりと飛ぶアブラコウモリは、人家の屋根裏や戸袋などをねぐらとして使い、新宿など都心部でも見ることができます。胴体の大きさは大人の親指大、羽を広げると手のひらくらいの大きさです。

このアブラコウモリ、11月から3月頃にはほとんど見ることができません。寒くてエサとなる昆虫が少なくなる冬の間は、体温を下げて冬眠しているからです。冬眠場所はねぐらと同じ屋根裏などで、近年ではビルの建材の隙間なども利用します。1cmちよつとの隙間があれば入り込めるので、建物が密集する東京都内はアブラコウモリにとっても快適な住環境になっています。上野動物園では、西園・小獣館でケースの隙間に入って休眠するアブラコウモリをご覧いただけます。

冬眠から目覚めたコウモリは、日没後にエサとなる小さな昆虫がたくさんいる川や池、ときには街灯にもやって来ます。春の夕方、ぜひ探してみてください。

動物園の「かお」 多摩動物公園 アムールトラ



2019年12月に周南市徳山動物園から多摩動物公園にやって来たアムールトラの「イチ」(メス)です。ぜひ会いに来てください。

木造住宅密集地域を改善する、命を守るみち

～特定整備路線の整備推進～

現状

東京には、JR山手線の外側から環七通り沿いに木造住宅密集地域(木密地域)が広範囲に分布しており、次のような課題を抱えています。

- ・老朽化した木造住宅が多いことなどから、地震火災などによる大きな被害が想定されています。
- ・狭あい道路や行き止まり道路が多いことなどから、消防活動等に支障をきたすおそれがあります。



震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域(整備地域 約6,900ha(赤色箇所))



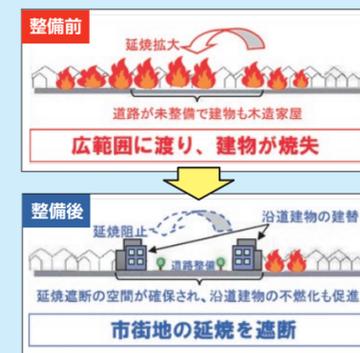
木造住宅密集地域の現状

対策

都は、首都直下地震の切迫性などを踏まえ、木密地域における都民の生命と財産を守るため、木密地域を燃え広がらない・燃えないまちへと造り変えています。

燃え広がらないまちを実現する**特定整備路線**は、**市街地の延焼を遮断**するとともに、**避難路**や**緊急車両の通行路**ともなる重要な道路であり、全28区間、約25kmで整備を推進しています。

現在、民間事業者のノウハウを活用した相談窓口を全23箇所を設置するなど、関係権利者の生活再建をきめ細かく支援しながら用地取得を進めています(累計相談件数:約23,000件)。また、用地が確保できた箇所から順次、工事に着手しており、現在13区間で事業を実施しています。(令和2年1月末現在)



(放射第2号線(西五反田)相談窓口)



特定整備路線の整備状況(補助第26号線(世田谷区三宿))

問い合わせ先: 道路建設部街路課 TEL: 03-5320-5346

建設局クイズ 1年間で公共事業のために取得した土地の面積は？

問題 Q

道路や河川、公園の整備を進めるためには、計画的に事業用の土地を確保していくことが必要です。さて、平成30年度の1年間で取得した土地の面積は、ラグビーワールドカップ2019日本大会の開幕戦(日本対ロシア)等が行われた東京スタジアム(約44,400㎡)に換算すると約何個分になるでしょうか？



- ①約1個分 ②約3個分 ③約5個分

正解 A

正解は③約5個分
平成30年度は、約200,000㎡の土地(※)を取得しており、これは東京スタジアムに換算すると、約5個分の面積になります。関係権利者お一人おひとりのご理解とご協力を得て取得させていただいたこれらの用地は、東京の大切な都市インフラ施設として整備し、未来に残していきます。
(※)建設局が所管する道路、河川、公園の整備に必要な土地

東京都建設局 ツイッター・フェイスブックもご覧ください

- 発行/令和2年3月 ●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当 新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
- 登録番号(31)73 ●印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

ホームページ <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/>
建設局 ツイッター @tocho_kensetsu
フェイスブック <https://www.facebook.com/kensetsu.metro.tokyo.jp>



リサイクル適性 100%の再生紙を使用しています